

## 予算決算特別委員会

### 付託議案を全委員で審査

予算決算特別委員会は、9月11日及び9月12日午前10時から開催され、任期満了により、委員長に佐藤博委員、副委員長に堀口博志委員が選出されたのち、直ちに、本会議において付託された議案16件について審査いたしました。主な質疑は、次のとおりです。

### 24年度補正予算関係

**Q** 保育所運営（委託）の内容は  
**A** 青倉保育園の外壁の老朽化（ひび割れや節の欠落等）による、雨水の浸入等が有り東西南北計565㎡の大規模修繕です。  
**Q** 部分的なものか全体的なものか  
**A** 全体的に収縮が見られ、亀裂節の欠落、下地の見えている部分等が確認された。  
**Q** 大きな額の計上である。当初予算で対応できないのか  
**A** 事業所は25年度の事業として考えていたようであるが、県と協議した中で安心子ども基金の補助事業が24年度限りで無くなる見込

みであり、本年度だったら活用できるといふことで、その旨事業所に伝え、24年度事業として取り組むこととなった。

**Q** 費用の内訳は

**A** 14,070千円の事業費で、県1/2の7,035千円、町1/4の3,517千円、事業主1/4の3,518千円です。

**Q** ジオパーク運営の内容は

**A** 外国語にも対応したパンフレットの作成、遊歩道整備2か所の工事費、これに伴う境界確定業務などです。

**Q** ジオサイトの遊歩道計画、世界ジオパーク認定や再審査を含めたジオパーク振興に係る中長期計画を策定し、事業を推進してほしい。補助金を有効活用し、出来る限り一般財源の負担を少なくする方向で進めてもらいたい。

**A** （町長）県庁内に担当窓口が設置されたところであり、ジオパークの補助金がないのが現状。下仁田町だけでは群馬県の対応も難しいと思われるので、今後、議会のお力添えをいただき南牧村や上野村にも構想に加わってもらい、広域的な対応の方向で進んでいきたい。

### 23年度決算認定関係

**Q** ふるさと下仁田応援基金について、積立目標金額と基金の充当方法に定めがあるか

**A** ふるさと下仁田応援寄附金の申込み時に、6事業の中から用途を選択していただき、基金積立の段階で事業ごとに集計しています。基金積立の設定はありません。

**Q** 基金充当にあたっては、一定程度の積立額となった段階で、目的に合った事業に対して充当していく予定ですが、充当の時期については改めて検討したい。

**Q** 出合い交流事業の40万円の補助金額は少ないのでは、多くして良い事業でないか

**A** 事業の決算は、収入920,360円、支出757,588円、繰越162,772円です。昨年は5回計画4回実行でき、延128名が参加してくれました。今の課題が町内の方々の参加が非常に少ないことです。県のあいプロと連携しているので県内各地または県外の方の申込が多くなっています。是非下仁田町の男性に頑張っ

て参加していただき、素敵な女性と出合い、下仁田町に住んでいただきたいと考えています。  
**Q** 町の出生数も減少し、周りの気運も大切だと思いがもつと盛り上げて少子高齢化対策の町の目玉

としていけないものか。このままでは町は衰退、滅亡してしまう。介護の問題にも影響してしまう。町の目玉として取り組める事業として特典や優遇等考えているか

**A** （町長）いろいろの面から協議していきたい。

**Q** 努力してほしい  
**A** 実行委員会の担当に伝え、協力して盛り上げていきたい。ちなみに24年度は国からの交付金は廃止され一般財源化されました。補助金は30万円に減額しております。

**Q** 放射性物質測定器を購入しているが内訳は。また、町民への機器の貸出を行っているが、実績はどうなっているか。なお、他課で所有している機器の管理を一元化できないか

**A** 1,076,880円の内訳は、放射性物質測定器であるサーベイメータ1台、簡易測定器Rad i 5台とデジタルカメラ1台の購入費です。

機器の貸出では、当初には若い主婦層を中心に要望があり人気がありました。最近ではほとんど貸出が無い状況です。

機器の一元化については、現状では難しいかと思われます。  
**Q** 猿巡視委託料の内容は  
**A** 年間18万円×2名に調査を委託している。メス猿に発信機を付

けて、群れの生態や行動等を調べています。

**Q** 被害防止の成果はあったのか  
**A** 現時点では被害防止に直結した成果はないが、調査結果を参考に今後の被害防止、捕獲等に役立つよう取り入れていきたいと思

います。  
**Q** 県民参加型鳥獣害防止施設設置補助金の内容は  
**A** 東野牧の小河原地区でシカ用のフェンスをL11750m設置しました。事業費約230万円に対し県50%、町30%の補助をしました。

**Q** シカ用の柵は他にもあるのか  
**A** 他にはないと思います。



川井ジオパーク遊歩道